

事業番号	09 04 06	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ワイン生産アカデミー事業				担当課	部局	農政部	
						課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-4農山村産業事業クラスター形成プロジェクト 9-2-3信州ブランド確立プロジェクト			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3夢に挑戦する農業 2自身と誇りを持てる信州農畜産物の推進			実施期間	H25 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	長野県に新規に就農し、ワイン用ぶどうの生産やワイナリーを起業しようとする意欲ある農業者の育成を支援する。		
現状 (予算編成時)	近年、長野県産ワインやワイン用ぶどうの評価が高まる中で、特区の取得や新規ワイナリーの設立などワイン振興に係る機運が高まってきている。ワイナリー、生産者団体等からは新規参入に対する支援の充実、ワイン用ぶどうの生産拡大、栽培技術指導者の養成等について要望されている。 また、アカデミー修了者から、ワイン用ぶどう栽培技術の習得やワイナリー等に係る情報の取得に関する支援を要望されている。【2月補正】		

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施： 実施中	信州ワインバレー構想に基づき実施することが効果的である。

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	講座の開催 受講者30名					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績			
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
ワイン生産アカデミーの開講	直接	ワイン用ぶどう及びワインの生産振興及び起業を図るため講座を開講(7回) 受講者の要望に応え特別講座を開講(1回)		927	902	
		合計	927	902		0

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				2,229
	当初予算	927	927	927	
	補正予算			2,229	
	合計(A)	927	927	3,156	2,229
	一般財源	777	777	777	
	県債				
	国庫支出金			2,229	
	その他	150	150	150	2,229
	決算額(B)	639	887	902	
概算人件費	職員数(人)	0.40	0.40	0.40	0.40
概算人件費(C)		3,303	3,303	3,310	3,310
概算事業費(B(A)+C)		3,942	4,190	4,212	3,310

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
講座受講者	定員30名のところ41名	定員30名	受講者40名	達成	—
ぶどう栽培やワイナリー開設を目指す者	—	—	—	—	30名

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標である受講者30名に対し、受講者40名となり目標を達成できた。</li> <li>修了者のうち2名は里親ワイナリーによる醸造研修に進んだ。他の修了者の中にも、ワインぶどうの栽培や農家研修を開始した者もいる。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	信州ワインバレー構想に基づき、引き続き県内でワイン用ぶどうの栽培やワイナリーの設立を目指す新規参入者を支援するとともに、新規参入者の栽培技術の習得等に対しての支援を実施していく。